



松江市立 湖東中学校 学校だより

Anthem

(アンセム 応援歌)

令和7年12月16日
12月号

文責:校長



今年も残すところあとわずかとなりました。

思えば2学期は熱中症を心配するスタートでした。思いのほか暑い日が続きましたが短い期間で一気に寒くなり、いつもの初冬の風景が見られるようになりました。この4か月、体育祭や校内音楽会など大きな行事を中心に今年も悲喜こもごも様々なドラマがあちらこちらで見られました。そのような中、パート活動や各種大会に一生懸命に臨む姿はとても頼もしく思えました。日々の授業でも1学期以上に落ち着いて取り組み、湖東中の成長を感じた2学期でした。

一方で課題も感じています。スマホの使い方、自転車の乗り方など、引き続き家庭や地域との連携が必要な事案が続いている。学校ではその都度指導を行い、場合によっては家庭の協力をお願いしているところです。学校では指導を行っていますが、役割には限界があることからも、どのご家庭でも常日頃からしっかりとお子さんとコミュニケーションを図っていただきたいと思います。

今年一年、保護者の皆様には湖東中学校の学校教育活動にご理解、ご支援いただきありがとうございました。皆様良いお年をお迎えください。



第34期生徒会役員選挙



生徒会長、副会長選挙の立候補者は選挙運動期間に自分の考えを伝えに各教室を回ったり、朝の登校時に投票を呼びかけたりするなど、よく目にするような光景が見られました。どの立候補者もしっかりととした考えをもち、ポスターを見ても湖東中学校を良くしていこうという意欲を感じました。

立会演説会では、立候補者、責任者とも全校生徒を前に堂々とした発表を行いました。与えられた時間を十分に使い、緊張もしたと思いますが手元の原稿も見ずにまっすぐ正面を向いて話すなど、とても頼もしい姿も見られました。聞く側の生徒も私語を慎み、厳粛な雰囲気の中で会が進みました。

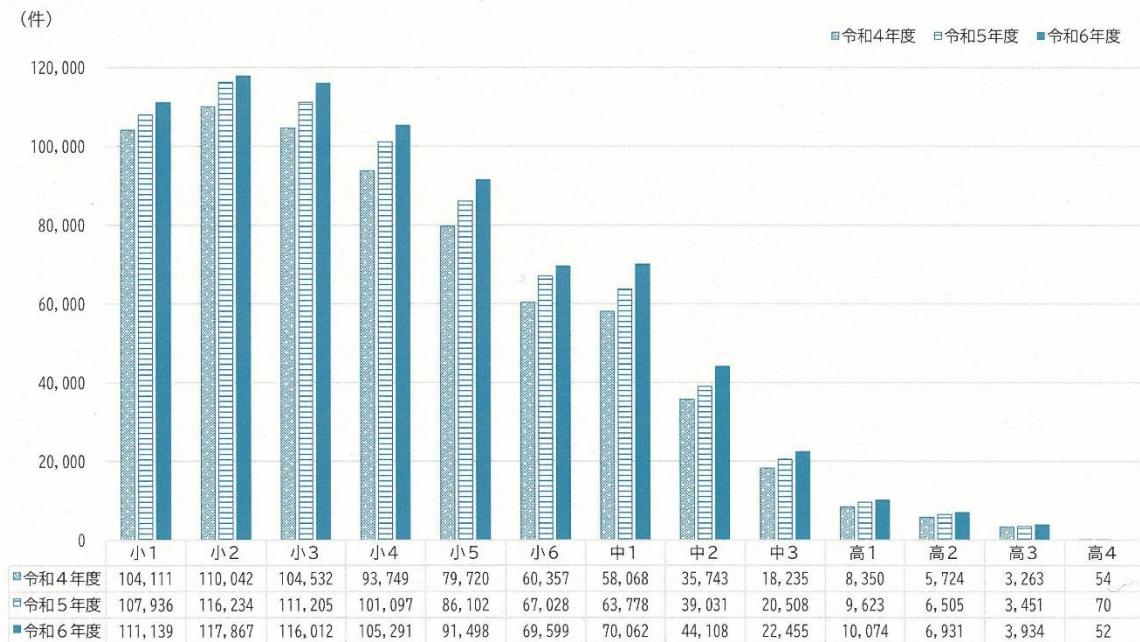
立会演説会後は実際に選挙で使用される投票箱を使って投票を行いました。2年生を中心とした生徒会は12月中に任命式を行い、1月にスタートとなります。3年生がつくった良い伝統を引き継ぎ、湖東中を盛り上げてほしいと期待しています。



いじめの状況について

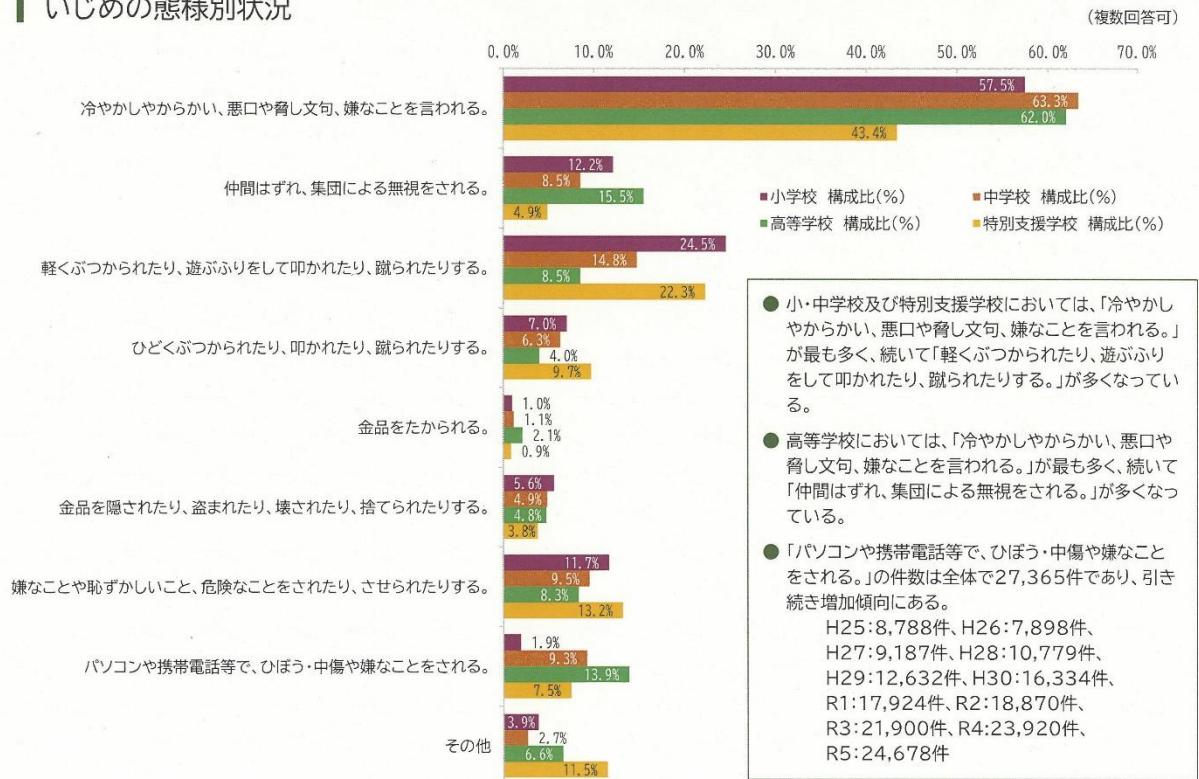
- 学年別いじめの認知件数は、小1～高3までの各学年で前年度と比べて増加した。

学年別 いじめの認知件数



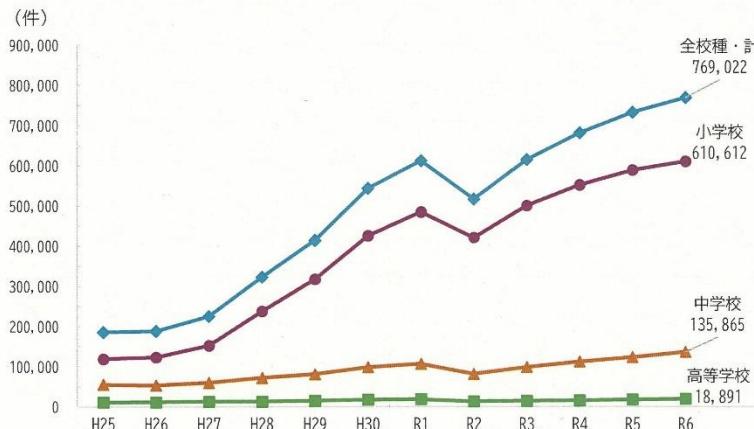
いじめの態様別状況について

いじめの態様別状況

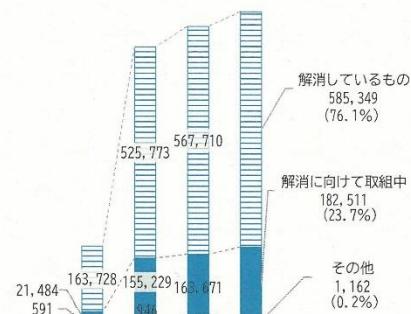


いじめの状況について

いじめの認知件数の推移



いじめの解消状況の推移(各年度末時点)



- 小・中・高等学校及び特別支援学校におけるいじめの認知件数は769,022件(前年度732,568件)であり、前年度に比べ36,454件(5.0%)増加した。
- 児童生徒1,000人当たりの認知件数は61.3件(前年度57.9件)であった。
- 年度末時点でのいじめの状況について、解消しているものは585,349件(76.1%)であった。(前年度567,710件(77.5%))

※ 上段は認知件数、下段は1,000人当たりの認知件数。

資料は令和7年10月29日、文部科学省が公表した「令和6年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果」の抜粋です。

年々いじめの認知件数が増加しているのは、学校現場が大変な状況になっているわけではなく、いじめではないかと思われる事案を見過ごさないよう教職員が積極的に感知し、報告を行っているためです。結果として、数年前ではいじめととらえていなかったことも挙げています。

残念ながら湖東中学校もいじめと無関係ではありません。「冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる」「仲間はずれ、集団による無視をされる」など態様別状況で示されるような発生が見られます。それぞれの事案に対して情報が入り次第すぐに学年部で情報を共有し、組織で対応するようにしています。いじめに大小は関係ありません。「いじめは犯罪である」という意識をもって、学校全体でいじめをなくそうと取り組んでいます(湖東中 HP のいじめ防止対策基本方針をご覧ください)。

実際にいじめ事案が発生した際には被害生徒が安心して登校できることを第一に考え対応していきます。その際、生徒の心に寄り添うことを最優先させます。中には、加害側の生徒には言わないでほしいといったデリケートな話も出てきます。また、事実を確認するために多くの生徒から聞き取りを行うこともあるため、学校としての対応が遅いといったご意見も結果として聞かれますが、そのような事情もあることをご了承ください。



1月

1	木	元日	
2	金		
3	土	閉学（12月29日～1月3日）	
4	日		
5	月		
6	火	新入生制服採寸	
7	水		
8	木	始業式	
9	金	給食開始、1,2年学力テスト	
10	土	こどもとんさん（13:00、湖東中校庭）	
11	日		
12	月	成人の日	
13	火	身体測定、生徒会集会	
14	水	避難訓練、専門委員会	
15	木		
16	金	学級生徒会	
17	土	湖東かんなび学園音楽会	
18	日	コトーク（トーキングかんなび）9:30	
19	月		
20	火		
21	水	公立高校特色選抜入試	
22	木		
23	金	生徒総会	
24	土		
25	日		
26	月	2年生高校説明会	
27	火		
28	水		
29	木		
30	金	新入生保護者説明会14:00	
31	土		

学校運営協議会

同じ日に5名の委員さんに参加していただき、2回目の会を行いました。この会は学校運営に必要な支援・意見をいただくものです。協議では「ボランティアの生徒が増え、地域との関わりの中で生徒の成長が見られることから今後も大人と接する機会があるとよい」「部活動の地域展開はスポ少の例に倣い、学校の側から思い切った対応を提示してはどうか」等の意見が出されました。交通安全を推進していくための手立てについても話が出ましたが、自転車の右側通行可の場所など校区内の難しい事情についても話題になりました。

湖東かんなび学園教育推進会議

11月26日に今年度第1回の会を開催しました。この会では「よこの一貫（環）教育」を推進し、「たての一貫教育」を支援するための協議を行うことになっていました。当日は関係者20名が集まり、湖東中学校区の課題について協議しました。

小グループではこどもへの関わり方については幼児期からの積み重ねが大事であり、嫌な経験をさせないよう保護者が手をかけすぎる傾向があるのではないかとの園長先生の話がありました。小中学校でも親子の関わり方について家庭への啓発やサポートをどのようにしていくのか課題共有しました。

全体の場では、学力や不登校、メディア対策といった様々な課題が複合的につながっていることの指摘がありました。また、学習の定着が自尊感情を高めることにつながるので引き続き学力向上に努めていきたい等の意見が出されました。

それぞれの校・園での取組が一本の線になり、湖東中生の姿となっていきます。期待される役割が明確となった会となりました。

